

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名 No. 620201 交通安全対策事業（緊急安全対策事業）		主管課名 防災安全課								
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域		課長名 廣瀬 邦仁						
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち								
		基本事業	交通安全施設の整備								
	(1)事業の概要										
	公共施設等で緊急的に安全対策を図る必要が生じた場合の対策費			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名 称	単 位						
				安全対策工事の実施箇所	箇所						
				その指標							
	(25年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		行政区要望等からの交通安全施設の設置要望を受け、豊田警察署に要望し、信号機や横断歩道等が設置される場 合の緊急を要する交差点改良等の交通安全対策工事								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	信号設置に伴い、予算額が増加する。								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
緊急安全施設設置必要箇所			名 称	単 位							
			緊急安全施設設置必要箇所	箇所							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
必要な安全施設を施行する			名 称	単 位							
			安全施設設置箇所	箇所							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
歩行者の安全確保と交通事故の防止を図る。			名 称	単 位							
			当該箇所での事故件数	件							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の 活動指標		箇所	1	1	1	1	1	1			
(6)の 対象指標		箇所	1	1	1	1	1	1			
(7)の 成果指標		箇所	1	1	1	1	1	1			
(8)の結果の 成果指標		件	0	0	0	0	0	0			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	13
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	571	564	6,000	1,000	1,000	1,000			
A 財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	571	564	6,000	1,000	1,000	1,000			
人件費 B		千円	716	987	742	742	742	742			
正職員従事時間×人数		時間×人	95 × 2	133 × 2	100 × 2	100 × 2	100 × 2	100 × 2			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円		175	100	100	100	100			
トータルコストA+B+C		千円	1,287	1,726	6,842	1,842	1,842	1,842			
単位あたりコスト		千円/ 箇所	1,287	1,726	6,842	1,842	1,842	1,842			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	620201	交通安全対策事業（緊急安全対策事業）		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成7年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			信号機を例に挙げると設置については愛知県予算の中で、県内の優先順位が決定され、みよし市に設置できる基数は数少ない。また地域が要望している道路構造上の問題（カーブが近いとか勾配がある等）により、設置できない箇所が多い。		
信号機や横断歩道等の設置要望は毎年行政区からあり、豊田署に要望しているが、優先順位を県内で調整するため、数年前の要望箇所等が公安委員会によって年度途中で採択される場合が多く、その都度緊急に交差点改良等の工事が必要となるため						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し人口の急増や道路網の整備により市内に流入する交通量が增大している			

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	交通安全対策基本法	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく		理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる	→ 拡大	内容		
	できない	→ 縮小				
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる	→ 追加	内容		
	できない	→ 絞込み				
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容		
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	新設道路等の設計時に信号機や横断歩道等の設置を見越し、工事を行えば無駄な工事費が削減され、予算内で他の簡易な工事が可能		
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→ 庁内事業	類似事業名	ある	内容	
ない	→ 庁外事業	類似事業との再編の可能性				ない
効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある	→	内容	新設道路等の設計時に信号機や横断歩道等の設置を見越し、工事を行えば無駄な工事費が削減され、予算内で他の簡易な工事が可能	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある	→	内容	新設道路等の設計時に信号機や横断歩道等の設置を見越し、工事を行えば無駄な工事費が削減され、予算内で他の簡易な工事が可能	
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
		ない				→ 現状で適正
受益者がいない						

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						